

吸水調整材 セメント混和用ポリマーディスペーション

JIS A 6203 規格適合品

アンカーボンド

エチレン酢酸ビニル(EVA系)エマルジョン

■特 長

1. 吸水の激しい下地に塗布することで、モルタルの塗り下地に対する吸水を調整して、接着性を安定させます。
2. 耐水性・耐アルカリ性に優れているので、長期間安定した性能が得られます。
3. セメントに混入することで、セメントモルタルの物性を向上・安定させることが出来ます。
4. 徹底された品質管理の下で製造していますので、常に安定した性能が得られます。

■用 途

- 吸水調整材
- ドライアウトの防止
- モルタルの物性向上
- 長期接着耐久性

■適用下地

- コンクリート・PC板・ALCパネル
- コンクリートブロック
- 押し出し成形板

■標準仕様

吸水調整材		標準施工面積	モルタル混和材		標準施工面積
アンカーボンド	清水	450 m ² 200g/m ² (5倍希釈液)	例) ライトセメントC#20	20kg (1袋)	各種モルタル 製品のカatalogを 参照ください。
18kg(1缶)	約72L		アンカーボンド	1 kg	
			清 水	5～6L	

■施工方法

・塗布工法の場合

刷毛・スプレー・デッキブラシ等を用いて下地面にムラなく塗布してください。

塗布後、2時間～18時間程度乾燥させてください。その間、埃等が付着しないように注意してください。

※ALC下地の場合は、上記標準配合を前日1回・モルタル施工当日1回に分けて2度塗布してください。

※床面に塗布した場合は、アンカーボンドの液だまりが出来ないように注意してください。

・混入工法の場合

ライトセメントシリーズ等のプレミックスモルタルに混入する場合は、各製品のカatalogに記載されている仕様、注意事項に従って使用してください。

現場調合モルタルに混入する場合は、必要に応じた希釈液(3～5倍程度)で混練りしてください。



■試験結果

試験の種類	試験項目	単位	試験結果	規格(JIS A 6203)
セメント系 ポリマー ディスパージョン	曲げ強さ	N/mm ²	12.9	80以上
	圧縮強さ	N/mm ²	34.6	24.0以上
	付着強さ	N/mm ²	2.3	1.0以上
	吸水率	%	4.0	10.0以下
	透水量	g	3.0	15以下
	長さ変化率	%	0.05	0~0.150

試験の種類	試験項目	単位	試験結果	日本建築仕上り学会 M-101
セメントモルタル 塗り用 吸水調整材の 品質基準	外観	—	異常なし	素粒子、異物、凝固物等がないこと
	前固形分	%	45.3 (+0.7)	表示値±1.0%以内であること
	吸水試験	g	0.96	30分間で1g以下であること
	接着強度	吸水率 N/mm ²	異常なし 2.19 (界面破断0%)	著しいひび割れ及び剥離が無く、 接着強度が1.0 N/mm ² 以上で 界面破断が50%以下であること
		吸水率 N/mm ²	異常なし 1.61 (界面破断20%)	
		透水量 N/mm ²	異常なし 1.83 (界面破断35%)	
		長さ変化率 N/mm ²	異常なし 1.51 (界面破断40%)	

■ホルムアルデヒド放散等級

日本建築仕上材工業会登録	
表示登録番号	0308006
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆

■荷 姿

25kg袋入り(紙袋×3層・ビニール袋×1層)

施工上の注意

- 清水には、水道水を使用して下さい。●気温3度以上を維持し、凍結防止の為に適切な養生を行って下さい。
- 直射日光の当たる所、通風の激しい場所での施工ではシート等で養生を行って下さい。●直射日光下及び3℃以下での保管は避けて下さい。●湿気や雨掛かりに注意して保管して下さい。

安全上の注意

- 取り扱い際は、保護メガネ・保護手袋等の保護具を着用して下さい。●取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄して下さい。●材料が目に入った場合はただちに水洗いをしてすみやかに医師の診断を受けて下さい。●飲み込んだ場合は、直ちに吐かせ医師の診断を受けて下さい。●漏出した製品が河川・下水道へ流入すると環境を汚染するおそれがありますので充分注意して下さい。●廃棄する場合は、産業廃棄物として処理して下さい。

